

第1回 豚流行性下痢（PED）防疫マニュアルの策定に
関する検討会の概要
（平成26年6月27日開催）

1 豚流行性下痢（PED）防疫マニュアルの検討

- （1）今後、PEDの効果的な防疫措置を講じるため、国内外におけるPEDの発生状況、これまでの防疫対応、疫学調査の検討状況、国内外の本病に係る科学的知見等を踏まえ検討を行った。
- （2）特に、①疾病発生時における早期通報に資するよう、農家が獣医師等の診療・指導を受ける際の判断基準の明確化、②発生状況の報告徴求、消毒の徹底等の防疫措置の強化を行うべき地域として、都道府県が「特別防疫対策地域」を指定する仕組み、③関係者間での発生情報の共有のための方策等の論点を中心に議論を行った。

2 今後の予定について

- （1）本年9月の豚流行性下痢（PED）防疫マニュアルの取りまとめに向け、今後2回程度の検討会の開催が必要とされた。
- （2）本日の議論を踏まえ、マニュアルのたたき台を作成し、次回（第2回）検討会で、更に議論されることとなった。